



**JASDAQ**

平成 22 年 7 月 16 日

各 位

京都市上京区東堀川通り一条上ル堅富田町 436 番地の 2  
株式会社 エスケーエレクトロニクス

代表取締役社長 野上良忠

(コード番号: 6677)

問い合わせ先 取締役 管理本部担当 藤原英博

電話番号 075 (441) 2333 (代表)

## 低反射光透過フィルムの共同開発のお知らせ

当社では、既存の大型総合フォトマスク事業に加えて、新たな収益の柱となる事業の構築が必要と  
考えていることから、継続的に新規事業の開発に取り組んでおります。

このたび、大型フォトマスク製造技術で培った微細転写加工技術を活用した低反射光透過フィルムの  
共同開発について下記のとおり取り組むことになりましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 共同開発の概要

今回取り組む共同開発は、経済産業省が主管する「平成 22 年度戦略的基盤技術高度化支援事業」※  
に認定されており、3 年の研究開発期間に対して支援が行われます。

＜共同開発の目的物＞

低反射光透過フィルム（高アスペクトの鉢状モス・アイ構造を有した光学フィルム）

＜共同開発事業者＞

当社、株式会社イオンテクノセンター（大阪府）ならびに京都工芸繊維大学、東京理科大学

＜事業管理機関＞

テクノロジーシードインキュベーション株式会社（京都府）

### 2. 利用が想定される分野

＜携帯電話、テレビ等＞

フラットパネルディスプレイの表面に利用すれば光反射が低減できる効果が見込まれます。

＜太陽電池＞

太陽電池の前面に利用すれば集光性を向上させ発電効率の向上が見込まれます。

＜照明用の LED、有機 EL＞

発光面の光透過を向上させることができ効率的に発光することができます。

以上

~~~~~  
※戦略的基盤技術高度化支援事業

製造業の国際競争力の強化と新たな事業の創出を目指し、中小企業のものづくり基盤技術（鋳造、鍛造、切削加工、めっき等）の高度化に資する研究開発から試作段階までの取組を促進することを目的としており、特に複数のものづくり中小企業者と川下製造業者や大学、公設試験研究機関等が広がりをもって連携した取り組みであって、本事業の成果を活用した製品等が明確となっている具体的な提案を支援する事業

～ご参考～（経済産業省 近畿経済産業局「平成 22 年度戦略的基盤技術高度化支援事業」採択結果について）

<http://www.kansai.meti.go.jp/3-5sangvo/sapoin/saitaku22.htm>